

いきいき通信では、年2回男女共同参画に関する情報をお知らせします。

# いきいき通信

編集／大船渡市企画政策部男女共同参画室

(〒022-8501 岩手県大船渡市盛町字宇津野沢15 / ☎0192⑦3111(内線214) / ㊟0192⑥4477)

## 平成30年度男女共同参画 サポーター養成講座を修了

～受講者からお話を伺いました～

岩手県と岩手県男女共同参画センターが主催する、平成30年度「男女共同参画サポーター養成講座」が、昨年7月から11月までの期間に、6回にわたり16講座の日程で盛岡市などを会場に開催されました。本市からは、沼田京子さん(大船渡町)が受講し、岩手県知事より「男女共同参画サポーター」の認定を受けました。沼田さんから受講の感想を伺いました。

▽沼田京子さんの感想

私は、この講座を男女共同参画「うみねこの会」の友人に勧められて、受講することになりました。

大船渡市からは1人だけの参加で、初日に足をけがをしたことや、レポートの作成など不安がありました。1回目の講座は「岩手県の男女共同参画の取り組みについて」でした。

「男女共同参画」について初めて学び、身近なところでさまざまな活動が行われていることを知り、とても勉強になりました。

昔は男性社会で、女性は「家」でしたが、今は「男性だから、女性だから」というようなこともなく、仕事が男女平等になったと思う

いました。

しかし、世界で見たら、日本は遅れていたことに気付きました。

私の住む大船渡市は、現在は女性議員が一人もいないため、男性社会だと思いました。

また、今回受けた講座では、子育ては役割分担であること、男女共同参画プランの内容など、分かりやすい資料で、関心を持って説明を受けることができました。

この講座を通して、身近にある災害や復興支援、女性の自立と社会参加、子育てしやすい地域づくりなどについて、自分なりにできることがあれば頑張っていきたいという気持ちになりました。

このような機会を作ってください。ありがとうございました。

## おおふなと男女共同参画

### 「うみねこの会」活動報告

に会食し、盛会に終えることができました。

10周年記念誌の発行もでき、関係各位に感謝を申し上げます。

### パープルリボン啓発イベントを実施

「女性に対する暴力をなくす運動」期間(11月12日～25日)の11月18日、市内ショッピングセンターで啓発活動を行いました。

DV相談リーフレット、ポケットティッシュなどを入れた手提げ袋100セットを会員4人で買い物客一人一人に声掛けをして配布しました。

この運動は女性の人権尊重のための意識啓発や教育の充実を図ることを目的に内閣府男女共同参画局で推進しています。

3月24日にサン・リアショッピングセンターで開催される、大船渡市市民活動まつりでも、ワークショップやDV相談などの受け付けをします。ご来場ください。



記念撮影を行いました

講演会の様子

写真提供：(株)東海新報社

## 恋人と良い関係をつくれていますか？ 交際相手からの暴力被害「デートDV」について考えよう

「こまめに行動を報告しないといけない」、「約束していないのに友達と帰ったら怒られた」これらは、恋人が自分の思いどおりになるよう支配したり束縛する「デートDV」です。

女性も男性も、誰もが被害者になる可能性があります。加害者になる可能性もあります。恋人と安心して、楽しく穏やかな時を過ごすために、自分のことも、相手のことも大切にできる関係性は、「DV」がない関係性です。

もし、身近な人に相談されたら話を聞いてあげてください。そして、被害者が専門機関に相談できるよう、寄り添ってあげてください。※同居する交際相手の暴力は「配偶者暴力防止法」により、一時保護などの対象になります。

### ■DVなどの相談窓口

- ◆大船渡市役所子ども課(女性相談) ☎⑦3111 (平日9:00～16:00)
- ◆大船渡警察署生活安全課 ☎⑥0110 (24時間対応)
- ◆岩手県大船渡保健福祉環境センター ☎⑦9913 (平日8:30～17:00)
- ◆岩手県福祉総合相談センター ☎019-629-9610 (平日9:00～16:00) ☎019-652-4152 (平日夜間17:45～21:40、土・日・祝日9:00～21:40)
- ◆岩手県男女共同参画センター ☎019-606-1762 (火・金9:00～20:00、それ以外9:00～16:00)

## 男女共同参画いきいき講演会を開催しました

1月18日、リアスホールで「平成30年度男女共同参画いきいき講演会」を開催しました。

同講演会は、性別や年齢に関係なく、誰もが心豊かに自分らしく輝く人生を送るための意識啓発と高揚を促そうと、復興庁、NPO法人いわて連携復興センター、NPO法人おおふなと市民活動センターの協力により実施しました。

講師には、美容家・生活アドバイザーの佐伯チズさんをお迎えし、「夢はクスリ あきらめは毒 願えばかなう」と題して、誰もがいつまでもいきいきと輝くために、旬のものを食べることで、左右対称にしっかりかむこと、五感を意

識して感じることで、両手を使うこと、続けることの美容五カ条や心豊かに生きるための秘訣をお話いただきました。

今回の講演会は、佐伯さんの「被災地の住民を元気にしたい」という温かい想いから、復興支援の一環として実現しましたが、参加者からは「講演内容を生かしてますますきれいになりたい」など前向きな意見と笑顔が多く見られました。

